

農学部附属演習林・大学文書館・韓国研究センター 共同開催

Progress100 国際シンポジウム2019

アジアから見た《大学演習林》 —その探し方と行く末—

日時：平成31(2019)年 2月 9日(土) 13:00～17:30

場所：九州大学農学部附属演習林・福岡演習林本部

第1部 基調講演

李 敦 求 氏



13:15～14:15

(韓国・嶺南大碩座教授/ソウル大名誉教授/元山林庁長官)

— 使用言語：韓国語（同時通訳付） —

第2部 研究報告

永島 広紀 (九州大学) 「帝国大学演習林とその史的な展開」 14:30～14:50

藤岡 健太郎 (九州大学) 「大学史アーカイブと大学演習林」 14:50～15:10

横田 盤 (京都大学) 「京大フィールド研所蔵の演習林関係資料」 15:10～15:30

(休憩 15:30～15:40)

笠井 美青 (北海道大学) 「最近における北海道の災害に関する研究紹介」 15:40～16:00

朴 必 善 (ソウル大学校) 「韓国における大学学術林とその研究動向」 16:00～16:20

梁 偉 立 (台湾大学) 「台湾における大学実験林とその研究動向」 16:20～16:40

総合討議

司会：折田悦郎 (九州大学)

16:40～17:25

コメンテーター：大槻恭一 (九州大学)・古賀信也 (九州大学)